

## ■■コミケットでピンチ！■■

コミケットは全てが一期一会。素敵な出来事もたくさん起こる代わりに、予期せぬピンチに陥ることもある。そういった際にはまず、パニックを起こさないこと！そして、本当に困ったら他の参加者を頼ってよい、ということをおぼえておこう。しかし何より重要なのは、『自分は大丈夫、そんなことにはならないはず』という思い込みを捨て、もしもの時どう行動すべきかをあらかじめ考えておくこと

### ■スマホ／携帯が使えないという危機■

単純な電池切れから、紛失、あるいは故障、落としたところを踏まれて破損してしまった……。いずれにしても、様々な情報や機能が集約された端末が会場で突然使えなくなったら、非常に不便なことになる。おサイフケータイを使っていたが、携帯を紛失して帰りの交通費もない、といったような事態に陥っては目も当てられない。紛失しないよう注意するのは当然だが、万一の事態を考え、常に保険はかけておこう。



- ・最低限、家族・同行者・サークルメンバー・携帯や財布紛失時に連絡が必要なカード会社や携帯キャリアの連絡先といった相手先の電話番号はカードや手帳に書き出し、できれば複製して財布や当日持参するカバンなどいくつかに分けて常に持ち歩こう。
- ・携帯が使えなくても電話がかけられるよう、新品のテレホンカードを2枚ほど用意しておくこと。しかし、現在会場内には公衆電話がほとんど無いため、主に会場外（駅など）で使用する緊急連絡手段と考えるべきだ。
- ・会場内ならコンビニで調達できるが、待機列で電池切れを起こすと簡単には手に入らない。少なくとも会期中はもたせられるように、モバイルバッテリーは今や全参加者必携アイテムの1つである。
- ・落とした際の破損を避けるために、特にスマホには耐衝撃カバーを着けておくことよ。また、自分の物と識別しやすいよう、目印になるストラップやアクセサリを付けておくのもよい。
- ・携帯や財布に限らず、紛失に気がついたらまずは各ホール準備会インフォメーションに紛失した旨を届けよう。もし落とし物を拾った場合にも、持ち歩かずにできるだけすみやかに同窓口に届けること。
- ・万が一を考え、コミケットの当日前に携帯のメモリー類は一通りバックアップしておこう。

### ●残念ながら、自衛が必要な時代です

会期中何度か流れる『置き引き、スリ、釣銭詐欺の被害が……』という場内放送。実際に毎回被害が発生しており、完全にそれらの犯罪行為を目的として会場に入り込んでいる者が居ると断ぜざるをえない。彼らに『仕事』をさせないためには、全参加者が自分には関係ないと思わずに注意を払うことが必要である。お祭りを楽しみながらも、常に自分の貴重品をしっかりと守ることと、もし不自然な行動をしている人物に気づいたら、見て見ぬふりはしないこと。それがコミケットを護ることに繋がるのだ。

- ・購入資金は別の財布に入れ、カード類等が入った普段の財布はカバンにしっかりしまう。
- ・長財布をズボンの尻ポケットに突っ込んで歩かない。
- ・バッグの一番上や口を開けたままのバックパックに財布を入れて歩かない。
- ・財布や携帯にはチェーンやリード（紐）を付ければ落としたり盗まれにくい。
- ・サークル参加者は周囲のサークルと挨拶を交わし、知らない人間がスペースの内側に入り込んで荷物を物色などしていないか、お互いに注意する。
- ・個人のサークル参加者はスペースを離れる際は両隣のサークルに一声かけ、必ず売上や釣銭を含め貴重品は持って行くこと（隣サークルも留守間の注意をしてあげよう）。